

令和 7 年第 2 回 泉区区づくり推進横浜市会議員会議

令和 7 年 6 月 11 日（水）午後 4 時 00 分から
泉区総合庁舎 4 階 4 A B C 会議室

1 座長選出

2 区長あいさつ

3 令和 7 年度 泉区運営方針について

【資料 1】

4 令和 7 年度 泉区個性ある区づくり推進費の執行計画について 【資料 2】

5 その他

(1) 泉区内における主な事業箇所について

【資料 3】

令和7年度

泉区運営方針



泉区マスコットキャラクター いっしん

I 基本目標

みらいへ進もう！地域とともに

地域の皆様に泉区に住み続けたい、「住むなら泉区」と実感していただき、「子育てに優しいまち泉区」を目指し、あらゆる世代がいきいきと暮らせる持続可能なまちづくりを進めています。



II 目標達成に向けた施策

横浜市中期計画の基本戦略「子育てしたいまち 次世代と共に育むまち ヨコハマ」を踏まえ、以下の施策を展開していきます。

1 にぎわいの創出と発信による魅力づくり

ゆめが丘地区の新たなにぎわいを泉区全体に波及させるべく、農や伝統文化など、泉区ならではの魅力を区内外の方々に発信し、交流人口の増加や愛着心を高めるシティプロモーションを行います。

また、深谷通信所跡地などの地域特性を生かしたまちづくりを進めます。令和8年度の区制40周年や定住・転入に向けた取組を、多様な主体と連携し推進します。

2 区民の皆様とともに育む持続可能な地域づくり

地域の様々な活動に、将来を担う子どもたちが参画する風土をさらに醸成し、多世代交流や地域活動の活性化を図るとともに、地域主体の地域運営が行われるよう、地域支援チーム（泉区役所・社会福祉協議会・地域ケアプラザ職員で構成する支援体制）による支援を強化します。

また、GREEN×EXPO 2027開催の機運醸成と併せたグリーン社会の実現への行動変容を促す取組や、商店街のにぎわいづくりを推進します。

3 安全・安心のまちづくり

新たな地震防災戦略等を踏まえ、防災に関する「自助」「共助」の意識醸成を図るなど、区の防災に対する取組を強化します。また、防犯対策や感染症対策、道路等のインフラ施設の適切な維持管理など、安全に安心して暮らせるまちづくりを進めます。

4 あらゆる世代がいきいきと暮らせる繋がりづくり

誰もが安心して暮らせるまちをつくるため、第5期泉わくわくプラン（泉区地域福祉保健計画）の策定や泉区アクションプランを推進します。「子育てに優しいまち泉区」を目指し、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援の充実、子育て支援活動の認知度向上と利用促進に向けた取組などを実施します。

また、障害児・者の理解促進と社会参加支援に向けた取組を推進します。

5 信頼される区役所づくり～チーム泉～

最も身近な行政機関として、基幹業務にしっかりと取り組みます。質の高いサービス提供により、区民の皆様の生活を支え、信頼される行政運営を推進します。

III 目標達成に向けた組織運営

○区民の皆様の信頼に応えます！

職員一人ひとりが、区民の皆様の「声」に耳を傾け、気持ちに寄り添い、ニーズを的確に捉えて区政に反映するとともに、正確で親切・丁寧な行政サービスを提供していきます。

○区役所全体で地域支援に取り組みます！

区役所の各部署が連携して、地域の皆様と顔の見える関係を深め、地域の状況や課題を一体的に把握します。各部署の専門性を活かしながら、区役所全体で地域支援・地域課題の解決に取り組んでいきます。

○「チーム泉」一丸で取り組みます！

市民目線とスピード感、全体最適の視点で、部・課の垣根を超えて「チーム泉」一丸となり区政を推進し、多様な課題に対応します。職位や所属に捉われず、タテ・ヨコのコミュニケーションを図り、一体感の醸成、組織力の強化を進めます。

主な取組（II 目標達成に向けた施策）

1 にぎわいの創出と発信による魅力づくり

○泉区ならではの魅力発信<中期計画：テーマ03 戦略5 政策26>

- ・「泉区に住み続けたい」「住むなら泉区」「子育てに優しいまち泉区」と感じていただくため、区民をはじめとする多様な主体とともに、居住地として選ばれる魅力づくりと泉区の暮らしやすさの情報発信を進めます。
- ・ゆめが丘の大規模商業施設を活用したイベント等の開催や、泉区内を周遊し地域の魅力を体感できるようなスタンプラリー等を実施します。
- ・令和8年度の区制40周年に向けて、プレイベントの開催など機運醸成に取り組みます。40周年をきっかけに、泉区に対する関心や愛着が高まるよう、地域の皆様とともに準備を進めます。



<ソラトスイベント>



<横浜いずみ歌舞伎>

○伝統文化の保存・普及・継承<中期計画：テーマ04 戦略6 政策30>

- ・泉区が誇る伝統文化である横浜いずみ歌舞伎、太鼓・お囃子、相模廻の保存や普及と継承を担う泉伝統文化保存会の活動を支援します。



<地産地消マルシェ>

○「農」の魅力発信<中期計画：テーマ04 戦略7 政策32>

- ・区内農家や地産地消に関する情報を、様々なコンテンツで発信します。
- ・地産地消マルシェや農体験等のイベントを開催し、区民等が農に触れ、身近に感じられる機会を創出します。
- ・農がサブテーマの一つとなっているGREEN×EXPO 2027の期待感や高揚感の醸成にも繋げます。



2 区民の皆様とともに育む持続可能な地域づくり

○「泉わくわく応援隊」<中期計画：テーマ 02 戦略 2 政策 9>

- ・小中学生の頃から地域活動に興味・関心をもって参加してもらえるよう、子どもと地域・活動団体をつなぐボランティア制度「泉わくわく応援隊」を実施し、地域活動の活性化や多世代の交流につなげます。



<和泉中央地区ふるさと祭り>

○グリーン社会の実現に向けて<中期計画：テーマ 05 戦略 3 政策 18・19>

- ・フェリス女学院大学と協働し、若者世代の柔軟な発想を取り入れながら、区民目線で身近な脱炭素行動の普及啓発に取り組みます。
- ・エコキャンペーンや民間企業と連携したワークショップ等の子ども向けイベントを通じて、各家庭で脱炭素化への行動変容につながる取組を実施します。
- ・食品ロスの削減を区内関係団体等と連携して推進します。



<環境啓発動画>

○GREEN×EXPO 2027 の機運醸成<中期計画：テーマ 04 戦略 7 政策 31・32>

- ・GREEN×EXPO 2027 の期待感と高揚感を高めるため、多様な世代や関心をお持ちの方にご参加いただけるイベントの開催に加え、泉区の重要な地域資源である水・緑環境を生かしながら、区民の皆様とともに開催を盛り上げていきます。
- ・花苗の配布など、愛護会の皆様の活動支援等も行い、区内の豊かな緑環境を保全・拡大することで、緑あふれる泉区を体現していきます。



<ふれあいまつりでの PR>



<公園愛護会の活動>



<バナーフラッグの設置（庁舎前）>

○商店街のにぎわいづくり<中期計画：テーマ 03 戦略 4 政策 20>

- ・商店街のにぎわいづくりと活性化に向けて、泉区商店街連合会加盟の飲食店と協働した「いっしんカレー」等のコラボキャンペーンを実施します。
- ・商店街プレミアム付商品券等の関係局が実施する事業も含め、区内商店街のにぎわいづくりや消費喚起への取組を支援します。



<いっしんカレー>



<プレミアム付商品券>



3 安全・安心のまちづくり

○地域防災力の向上と防災体制の整備強化<中期計画：テーマ 05 戦略8 政策 35>

- ・災害時を想定し、区役所と地域防災拠点や関係機関等が連携した訓練を実施するとともに、各地域防災拠点の状況に応じた支援を通じて、区の災害対応能力の向上を図ります。
- ・地域防災活動への参加促進を目的としたイベントの実施や、地域における自助・共助の取組への支援を通じて、地域防災の担い手の確保・育成を図ります。
- ・多様な広報手段を活用した情報発信により、防災意識の向上を図ります。
- ・大雨や大雪時には適切な体制を整え対応し、防災、減災を図ります。

○防犯対策<中期計画：テーマ 02 戦略2 政策 9>

- ・地域・団体・事業者の自主防犯活動を支援します。
- ・防犯に関する啓発活動や講習会等を行い、区民の防犯意識の向上を図ります。
- ・登下校時間にパトロールを行うことで、児童や生徒を狙った犯罪を未然に防ぎます。

○インフラ施設の維持管理<中期計画：テーマ 03 戦略9 政策 38>

道路、河川、下水道、公園等を安全・快適に利用できるよう、道路パトロール・河川点検・下水道管内調査・公園遊具点検といった日常の点検、修繕等を適切に行います。

○多言語化の取組<中期計画：テーマ 02 戦略2 政策 11>

引っ越しの手続き案内資料を多言語化し、文字を大きくするなど区民の皆様に寄り添った対応を進め、安心して住みやすい泉区を目指します。



<地域防災拠点での訓練>



<地域と連携した合同防犯パトロール>



<道路の設備修繕>

4 あらゆる世代がいきいきと暮らせる繋がりづくり

○誰もが安心して自分らしく暮らせるまちへ<中期計画：テーマ 02 戦略2 政策 10>

- ・第5期泉区地域福祉保健計画の策定に向け、地域の方や関係機関と議論しながら区計画の策定を進めます。また、地域住民が主体となって策定する地区別計画の作成を支援します。
- ・泉わくわくプラン（泉区地域福祉保健計画）を区民の皆様に知っていただくために、パネル展示やワークショップを行うイベントを開催します。
- ・泉区アクションプランを推進し、認知症への理解を深める映画上映会を開催する等、高齢者が安心して暮らし続けられる地域づくりに取り組みます。
- ・区内障害福祉事業所を巡るシールラリーの開催など、障害等への理解を広め、障害児・者の社会参加促進を支援します。



<推進イベント>



<泉ふれあいシールラリー>



<子育て応援マーク>

○子育てに優しいまち泉区<中期計画：テーマ 01 戦略1 政策 1・2>

- ・地域子育て支援拠点「すきっぷ」にアクセスしづらい地域に出向いて、親子の居場所（おやこであそぼう！すきっぷ出張ひろば@かがやき）を開催します。
- ・子育て支援施設を巡るシールラリーを開催し、地域施設の利用促進及び充実を図ります。
- ・乳幼児期から思春期にかけて、自己肯定感を高め、自分の人生を豊かに育むための教育を行い、子どもの健やかな成長を応援します。
- ・子どもの交通事故未然防止を目指し、地域の皆様とともに通学路の交通安全対策を推進します。

5 信頼される区役所づくり ~チーム泉~

総務課

「チーム泉」の一体感の醸成、組織力の強化に取り組みます。防災・減災の取組を進め、区民の皆様の安全・安心をお守りします。利用しやすい区庁舎環境整備、適正な予算管理、選挙・統計業務を進めます。

区政推進課

区内各課、地域の皆様や多様な主体と連携し、居住地として魅力的なまちづくりを進めます。



地域振興課

住民同士のつながりと安全・安心なまちづくりのため、自治会町内会や地域団体等の活動を支援します。



戸籍課

戸籍や住民登録などを行う身近な窓口として、親切・丁寧で分かりやすいご案内に努めます。また、マイナンバーカードの交付・更新に適切に対応し、行政手続のデジタル化の基盤を支えていきます。

税務課

個人情報の保護に配慮し、市税の公平、適正な賦課徴収を実施します。また、市民・納税者の皆様の視点に立ち、分かりやすい説明を心掛け、お客様の満足度向上に取り組みます。

区会計室

会計事務を迅速・正確に行い、職員の会計知識向上を図りながら、各課の事業をサポートします。また、窓口対応やお問合せには、分かりやすい説明で親切・丁寧に対応します。

福祉保健課

互いに支え助けあうまちを目指し、関係機関等と連携しながら地域で活動する方々を支援していきます。また、心身ともに健やかな生活を送るために、健康づくりの取組を進めます。

生活衛生課

食と薬の安全、快適な生活環境、ペットの適正飼育と防災対策等について、分かりやすく正確な情報を伝えし、地域の皆様の安全・安心な生活をサポートします。

高齢・障害支援課

高齢者や障害者が住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせるよう、地域や事業者、協力機関等と連携して、サポートを行います。



こども家庭支援課

妊娠期から子育て期の、子どもとその家族への切れ目のない支援を、関係機関と連携して丁寧に行うことで、一人ひとりの子どもたちの健やかな成長を支えます。



生活支援課

生活にお困りの方に対し、職員一丸となって一人ひとりに寄り添いながら適切にサポートします。学習支援、生活支援等を通じて生活保護や困窮世帯の子どもたちの将来の自立に向けて支援します。

保険年金課

国民年金や国民健康保険などを安心して利用できるように、お客様の立場に配慮した親切で丁寧な対応、「正確」で「分かりやすい」説明を行います。

保育園(和泉・北上飯田)

安心できる環境の中で、一人ひとりの主体性を大切に保育し、地域に向けても楽しい子育ての応援をしていきます。また、各保育・教育施設と連携し、区全体の保育の質の向上を図ります。

国土木事務所

インフラ管理のプロとして、社会変化を的確に捉え、地域とともに、道路、河川、下水道、公園を適切に管理します。また、災害時の被害の最小化に全力で取り組みます。

令和7年度 泉区個性ある区づくり推進費 執行計画



令和7年6月11日

泉 区

#住むなら泉区

令和7年度泉区予算総括表

1 区別総括表

(単位:千円)

	令和7年度(A)	令和6年度(B)	差引額 (A)-(B)	備 考
自主企画事業費	96,543	95,963	580 (0.60%)	
統合事務事業費	38,984	37,025	1,959 (5.29%)	
区庁舎・区民利用施設管理費	679,515	660,071	19,444 (2.95%)	
計	815,042	793,059	21,983 (2.77%)	

2 内訳

(1)自主企画事業費

(単位:千円)

施 策	令和7年度(A)	令和6年度(B)	差引額 (A)-(B)	主な事業
施策1 にぎわいの創出と発信による魅力づくり	26,991	27,928	△ 937 (△3.36%)	・定住・転入促進事業【重点】 ・いずみ文化振興事業 ・農を生かしたまちづくり事業
施策2 区民の皆様とともに育む持続可能な地域づくり	22,271	22,699	△ 428 (△1.89%)	・地域力支援事業【重点】 ・自治会町内会振興事業 ・脱炭素化推進事業
施策3 安全・安心のまちづくり	26,696	26,604	92 (0.35%)	・防災対策事業【重点】 ・防犯対策推進事業 ・交通安全対策推進事業
施策4 あらゆる世代がいきいきと暮らせるつながりづくり	20,585	18,732	1,853 (9.89%)	・泉わくわくプラン推進事業【重点】 ・泉区地域包括ケア推進事業【重点】 ・いずみっこ子育て支援事業 ・妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援充実事業【重点】
計	96,543	95,963	580 (0.60%)	

(2)統合事務事業費

(単位:千円)

区 分	令和7年度(A)	令和6年度(B)	差引額 (A)-(B)	備 考
統合事務費	22,313	20,701	1,612 (7.79%)	生活保護や戸籍・住民登録等に係る事務費
統合事業費	16,671	16,324	347 (2.13%)	広報よこはま泉区版の発行や市民相談、各種委員の活動費
計	38,984	37,025	1,959 (5.29%)	

(3)区庁舎・区民利用施設管理費

(単位:千円)

区 分	令和7年度(A)	令和6年度(B)	差引額 (A)-(B)	備 考
区庁舎、土木事務所	178,868	168,625	10,243 (6.07%)	
公会堂	42,038	40,154	1,884 (4.69%)	
地区センター等	168,399	161,956	6,443 (3.98%)	地区センター 集会所
ログハウス	10,365	9,577	788 (8.23%)	こどもログハウス
区民文化センター	115,391	111,387	4,004 (3.59%)	区民文化センター
老人福祉センター	41,990	40,541	1,449 (3.57%)	老人福祉センター
コミュニティハウス	70,919	69,142	1,777 (2.57%)	コミュニティハウス
スポーツセンター	40,469	47,480	△ 7,011 (△14.77%)	スポーツセンター
広場・遊び場	1,176	1,209	△ 33 (△2.73%)	子供の遊び場 町のはらっぱ、スポーツ広場
区庁舎・区民利用施設修繕費	9,900	10,000	△ 100 (△1.00%)	
計	679,515	660,071	19,444 (2.95%)	

令和7年度 泉区個性ある区づくり推進費 執行計画

(予算額(千円))

施策1 にぎわいの創出と発信による魅力づくり(7事業)

26,991千円 (R6年度: 27,928千円)

1 定住・転入促進事業	重点	拡充	R7予算額	R6予算額
			区政推進課	8,178千円

子育て世代をはじめとする泉区内外の多くの人に「住み続けたい」「住みたい」と感じてもらうため、区民をはじめとする多様な主体とともに、居住地として選ばれる魅力づくりと泉区の暮らしやすさの情報発信を進めます。また、令和6年7月に開業した「ゆめが丘ソラトス」を活用したイベント等の開催や、泉区内を周遊するスタンプラリーを実施します。

区内外の多くの方に泉区の魅力を知ってもらうため、商店街等多様な主体と連携し、ゆめが丘を起点とした泉区全体のにぎわいを創出することで、定住・転入につなげます。

(1) 魅力発信プロモーション(2,505)

交通アクセスや子育て環境、水と緑に恵まれた生活環境等の泉区の魅力を効果的にPRするため、特設PRサイト「いずみくらし」やSNS広告、いずみくらし冊子等、様々な媒体を活用して発信します。

(2) 多様な主体との協働による魅力創出プロモーション(3,023) **拡充**

泉区内外の多くの方々に泉区に愛着と関心を持ってもらうため、区民を始めとする多様な主体とともに泉区の魅力を発信します。

ア 区民等地域ライターが多様な視点で泉区を取材して、地元ならではの魅力を掘り起こし、発信します。 (募集: 8月頃、講座: 9月頃)

イ SNSフォロワー等交流会など「泉区ファン」同士のネットワークの強化を図る取組を引き続き実施し、泉区に関わる多様な主体が連携して相乗効果を發揮する情報発信を図ります。 (開催: 下半期)

ウ 子どもに人気がある、泉区マスコットキャラクター「いっしん」のグッズを販売し、泉区への愛着心向上を図ります。 (新規グッズ販売: 秋頃)

(3) 魅力体感プロモーション～ゆめが丘発～(2,650) **拡充**

泉区内外の多くの方に泉区の魅力を知ってもらうため、区内の大型商業施設や商店街、事業者と連携して各種イベントを企画します。

ア 「ゆめが丘ソラトス」を活用し、泉区の魅力を発信・体感するイベントを開催します。 (開催: 年2回)

イ 区内を周遊して、泉区の魅力を巡るスタンプラリーを実施します。 (開催: 11月頃)

2 いずみ文化振興事業	R 7 予算額	R 6 予算額
	地域振興課	3, 446千円
泉区の文化振興を図るため、区内の文化団体による作品等の創作、展示、発表の活動を支援するとともに、泉区における伝統文化の保存・普及・継承の取組を推進します。		
(1) 文化振興事業 (346)		
ア 区民ホール事業 区内文化団体が区民ホールで実施する作品展示や音楽などの発表を支援します。		
イ 泉つるし飾り展 区民手作りのつるし飾りを、区民ホールに展示します。 また、天王森泉館などの区内施設で同時期に開催される、「つるし飾り展」の情報を泉区ホームページで提供します。 (2月)		
(2) いずみ伝統文化保存事業 (3, 100)		
泉区の伝統文化である「横浜いずみ歌舞伎」「太鼓・お囃子」「相模凧」の保存・普及・継承を図る泉伝統文化保存会の活動を支援します。 また、区の魅力発信及び当該事業の周知を目的として、主に横浜いずみ歌舞伎公演の開催時期等に合わせて交通機関や商業施設において広報を展開します。		
[いずみ相模凧揚げ会：5月 <u>5</u> 日、1月 太鼓・お囃子フェスティバル：6月 横浜いずみ歌舞伎公演：10月]		

3 農を生かしたまちづくり事業 拡充	R 7 予算額	R 6 予算額
区政推進課	1, 610千円	1, 019千円

泉区の重要な資源である農について、様々なコンテンツを通じて普及啓発を行うことで、区内外の多くの人に魅力を発信し、農への理解を深めます。

(1) 農を生かしたまちづくり事業 (1, 610) **拡充**

区内よこはま地産地消サポート店紹介冊子「泉味めぐり」^{いぎみ}の発行や、直売所・収穫体験デジタルマップの更新により、区内農家や地産地消に関する情報を発信します。また、援農団体と連携した講座や地産地消マルシェ等のイベントをとおして、区民等が農に触れ、身边に感じられる機会を創出します。

〔「泉味めぐり」改訂版発行：10月頃
「地産地消マルシェ」開催：年2回開催〕

○ 援農コーディネーター支援事業【みどり環境局】(100)

労働力が不足している農家と、農家への手伝いを希望している市民を結びつける、援農団体の活動を支援します。

○ 身近に農を感じる地産地消の推進事業【みどり環境局区配】(600)

地産地消のPRや情報発信を通じて、市民が地産地消を身近に感じられる取組を推進します。

コラム① 「農」を通じた泉区の魅力発信

泉区は、経営耕地面積が市内で最も多く、「農」は貴重な魅力資源の一つです。

この魅力資源を活用して、定住・転入促進につなげるため、様々な取組を行ってきていました。令和6年度は、農や自然の魅力を巡るバスツアーや、地産地消をPRする「いずみマルシェ」などを開催しました。

令和7年度は、農もサブテーマの一つとなっている「GREEN×EXPO 2027」の開催1年前を迎えます。「GREEN×EXPO 2027」の機運醸成を図りながら、農をはじめ、自然豊かな泉区ならではの取組を実施し、泉区全体の魅力発信を行っていきます。

<取組内容>

【“旬”の収穫体験ツアー（仮称）】

- 内容：泉区の新鮮な農の魅力を、収穫体験をとおして直接体感いただきます。
- 開催時期：夏～冬頃（数回）
- 場所：泉区内の収穫体験農園 等



※イメージ画像

【泉区の魅力をめぐるバスツアー（仮称）】

- 内容：泉区内の農や自然、地産地消など魅力あふれるスポットを巡ります。
- 開催時期：令和8年2～3月（数回）



<（令和6年度）バスツアー実施時の広報>

【いずみマルシェ】

- 内容：泉区の「農」と「食」の魅力を発信するマルシェを開催します。
- 開催時期：通年（年2回予定）
- 場所：泉区役所1階区民ホール、区役所前円形広場



<（令和6年度）いずみマルシェ 会場の様子>

4 水・緑・みち魅力づくり支援事業 泉土木事務所、区政推進課	R7予算額	R6予算額
	1, 857千円	1, 775千円
泉区の歴史と文化を育んできた自然環境を地域資源として活用し、地域団体などと連携しつつ泉区の特性を生かした魅力ある地域づくりを進めます。		
(1) 愛護会活動支援 (1, 022)		
和泉川や立場駅前広場等で活動する団体に花苗等の提供や熱中症対策支援を行うとともに、草刈り等の活動を支援するため機材の貸与などを行います。		
<div style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px; margin-left: 10px;"> 四ツ谷湧水における花苗提供 : 6月、11月 和泉遊水地における菜の花種まき : 10月 立場駅前交通広場における花苗提供 : 5月、10月、3月 </div>		
(2) 愛護会交流支援 (605)		
公園愛護会、水辺愛護会、ハマロード・サポーター相互の交流を促進するため、視察会や交流会を開催します。		
<div style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px; margin-left: 10px;"> 視察会 : 11月 交流会 : 2月 </div>		
(3) 緑環境保全活動支援 (230)		
地域資源のひとつである貴重な緑環境を守る活動を支援します。		

5 深谷通信所跡地等活用事業	R 7 予算額	R 6 予算額
	区政推進課 6, 510千円	7, 166千円

深谷通信所跡地において、区民が利用できる区域を広場として開放するとともに、広場利用を促進する取組を行います。また、跡地利用等に関して、地域の意見・要望の調整等を行います。

(1) 広場等管理運営 (6, 387)

跡地内的一部区域を区民が利用できる広場として開放し、定期的な草刈りを実施するとともに、日常的な管理運営を行います。また、多くの区民に利用してもらえるよう、広場の活用をPRするためのイベント等の取組を実施します。 (イベント：11月22日)

(2) 協議会運営支援 (123)

跡地利用等に関する協議、情報提供、地域の意見・要望の調整を行う泉区深谷通信所返還対策協議会の運営を支援します。

深谷通信所跡地利用基本計画に基づき、公園、公園型墓園、道路の令和9年頃の都市計画決定に向け、市素案説明会等の都市計画手続や、環境影響評価準備書作成等の環境影響評価手続を進めます。

○ 跡地利用推進事業【都市整備局事業】(6,000)

跡地利用に関する全体調整を行うとともに、暫定利用期間中の本市管理区域の維持管理を行います。

○ 深谷通信所跡地利用関連道路計画検討事業【道路局事業】(20,000)

外周道路や、外周道路と環状3号線・環状4号線を結ぶ連絡道路の整備に関する検討、手続等を進めます。

○ 大規模施設跡地等墓地整備事業【健康福祉局事業】(51,000)

深谷通信所跡地での公園型墓園の整備に関する検討、手続等を進めます。

○ 米軍施設跡地の公園の事業推進【みどり環境局事業】(80,000)

深谷通信所跡地での公園整備に関する検討、手続を進めます。

6 広報事業	R 7 予算額	R 6 予算額
	区政推進課	4, 390千円
「伝わる」広報を実践し、区民の行動変容につなげるため、ホームページや定期刊行物、SNS、地域メディア等の各種媒体を効果的に活用し、区民に行政情報や地域・生活情報、区の魅力等を適時的確に情報発信します。		
(1) 泉区ホームページ事業 (110)		
区ホームページを通じて区政に関する情報を発信します。また、ホームページと連動したSNSの活用を進めます。		
(2) 泉区生活・防災マップ作成事業 (1, 540)		
区内の町区域や各種施設などを網羅した生活地図と地域防災拠点などの防災地図をまとめた「生活・防災マップ」を作成・発行します。 <u>(3月)</u>		
(3) 泉区生活便利帳作成事業 (560)		
区民に必要な生活情報をまとめた「泉区生活便利帳」を改訂し発行します。 <u>(3月)</u>		
(4) 泉区広報戦略事業 (2, 180)		
区民の必要とする情報を戦略的に情報発信します。地域メディアとの連携や「#住むなら泉区」ロゴマークの普及などを進めます。		
○ 広報よこはま発行事業【統合事業費】(7, 807)		
・「広報よこはま」発行事業		
「広報よこはま泉区版」を、市版との一体感を保ちながら、編集・発行し、全世帯配布に取り組みます。		
・「いずみ福祉保健センターからのお知らせ」発行事業		
福祉保健センターで実施する健診・相談などの事業について、年間日程などを掲載した「いずみ福祉保健センターからのお知らせ」を年1回「広報よこはま」とあわせて配布します。 <u>(3月)</u>		

7 区制 40 周年記念準備事業	新規	R 7 予算額	R 6 予算額
	区政推進課	1,000千円	0千円

令和8年度の区制40周年に向けて、区民の泉区に対する関心や愛着を高める取組を実施・検討し、地域の絆の深化やにぎわいの創出を行います。

(1) 区制40周年記念準備事業 (1,000) **新規**

地域活動団体等の皆様とともに、区制40周年の取組内容について企画・検討を行い、イベントや区制40周年ロゴ制作等を行います。 (イベント開催: 11月)

- 緑地保全制度による指定の拡大・市による買い取り事業
(6,625,170 <全市>)
区内のまとまりのある樹林地の保全を進めます。
- ガーデンシティ横浜の推進（各区連携）【みどり環境局】(2,000)
花壇の設置、地域やイベントとの連携により、区民が花や緑に親しむ機会を増やす取組を行います。
- GREEN×EXPO 推進事業【脱炭素・GREEN×EXPO 推進局区配】(5,000)
GREEN×EXPO 2027への参加等につなげるため、引き続き広報PR・機運醸成に向けた取組を進めます。
- 持続可能な住宅地推進プロジェクト【建築局事業】(3,050)
市民や企業等と協働・連携し、相鉄いずみ野線各駅で、魅力的な地域資源を活かしたまちづくりを進めます。
- 横浜市みんなのおでかけ交通事業【都市整備局事業】(295,380 <全市>)
横浜市地域交通サポート事業に代わり、新たに「横浜市みんなのおでかけ交通事業」を令和7年度から開始し、買い物などの日常生活の移動が不便と感じる地域において、日常生活圏を移動するための新たな地域公共交通を導入することで、地域の移動課題の解決を目指します。
- 横浜市民の読書活動推進事業【教育委員会事務局区配】(250)
新たな図書館ビジョンを軸として策定された第三次横浜市民読書活動推進計画に基づき泉区読書活動推進目標を定めます。また、会議やイベントを通じ、関係者（図書館、学校、区内読書関連施設、区役所）間の連携を図りながら、読書に親しむきっかけづくりを推進します。

施策2 区民の皆様とともに育む持続可能な地域づくり（10事業）

22,271千円（R6年度：22,699千円）

1 地域力支援事業 重点	R7予算額	R6予算額
区政推進課、福祉保健課	5,471千円	6,101千円

持続可能な地域活動が行われるよう、活動の基盤となる地域活動団体への支援とともに、担い手不足、担い手の固定化の解消に向け、現役世代を含めた様々な世代の地域活動参加を促進することが求められています。そこで、身近な地域の課題解決や魅力向上に取り組む団体を支援するとともに、地域支援に携わる職員のスキルアップを図ります。

(1) 新たな担い手の発掘（1,732）**拡充**

小中学生の頃から地域活動に興味・関心をもって参加してもらえるよう、子どもと地域・活動団体をつなぐボランティア制度「泉わくわく応援隊」を実施し、地域活動の活性化や多世代の交流につなげます。

また、地域課題の解決やまちの魅力づくり等に向けて、担い手や団体同士が学びあう講座「つながる地域活動ゼミ」を実施することにより、地域活動の人材発掘等につなげます。

(2) 地域活動コーディネーター等派遣（180）

地域の課題解決に向けた取組を支援するため、各地区へコーディネーター等の派遣を行います。

(3) 地区経営委員会活動費用助成（350）

地域主体のまちづくりを推進している各地区経営委員会の取組を支援するため、地域運営補助金を交付します。

(4) 地域支援担当職員育成（270）**拡充**

異動等により新たに着任した職員に対し地域支援の基本を学ぶ研修を実施することに加え、地域支援に従事する職員のスキルアップを図る研修などをあわせて実施します。

地域支援研修（転入責任職向け）：4月15日
地域支援研修（転入職員向け）：5月15、20日

(5) 地域課題解決支援事業補助金（いっしんサポート補助金）（2,293）

自治会・町内会等をはじめとする地域活動団体が実施する地域の課題解決や活性化につながる取組を支援するため、補助金を交付します。

(6) 地域力支援事務費（646）

地域力支援事業の推進にかかる消耗品の購入等を行います。

コラム② 泉わくわく応援隊～子どもたちが地域で活躍！～

地域活動へ多くの子どもたちの参加を促し、多世代間の交流を進め、泉区内の地域活動の活性化を図るため、地域での活動に子どもたちがお手伝いとして参加する「泉わくわく応援隊」を令和6年度より全地区展開しました。

泉わくわく応援隊に参加してくれた子どもたちには、隊員証や活動記録証をお渡しします。お手伝いに参加することごとに、主催者の地域の方からシールを渡し、3枚集めるごとにプレゼントがあります。

1



参加者に配付しているグッズ

初回参加時に隊員証、活動記録証に加え、活動時に身に着けるバンダナを配付しています。

2



新橋連合運動会（新橋地区）

地域の運動会で中学生が会場運営を地域の方々と共に行いました。

3



ふるさとまつり（和泉中央地区）

中学生が運営するカフェブースを出店し、当日は多くの方が訪れました。

4



じゃがいも堀り体験会（中川地区）

イベント参加者が掘ったじゃがいもを運搬・整理するなど運営のお手伝いを行いました。

令和6年度は、多くの地域の方のご協力をいただき、活動回数100回、延べ621人の子どもたちが地域活動のお手伝いを行いました。

令和7年度も、連合町内会、地区社会福祉協議会をはじめ、民生委員・児童委員協議会やスポーツ推進委員、青少年指導員など幅広く事業について周知しています。また、今年度からは地域防災拠点運営委員会にも周知し、より幅広い分野の地域活動に子どもたちが参加できるよう取り組んでいきます。

いずちゃん
(泉わくわくプラン推進キャラクター)



2 商店街振興支援事業	R 7 予算額	R 6 予算額		
	地域振興課	1, 713千円		
区内商店街の振興や賑わいづくりを支援し、商店街活性化に向けた取組を展開します。				
<p>(1) 商店街振興・賑わいづくり事業（1, 713）</p> <p>商店街との意見交換会などを通じ、賑わいづくりに向けたイベントやプロモーションの取組を行います。また、商店街の認知度を高め、活性化へつなげるイベントとして、泉区商店街連合会加盟店による「いっしんカレー」及び、「商店街応援ありがとうスタンプラリー」等を行います。</p> <div style="text-align: right; margin-right: 50px;"> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: 0;"> <tr> <td style="padding: 5px;">いっしんカレー：7～8月</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">商店街応援ありがとうスタンプラリー：2月</td> </tr> </table> </div>			いっしんカレー：7～8月	商店街応援ありがとうスタンプラリー：2月
いっしんカレー：7～8月				
商店街応援ありがとうスタンプラリー：2月				

3 多文化共生推進事業	R 7 予算額	R 6 予算額	
	地域振興課	1, 388千円	1, 571千円
多様な文化を背景に持つ区民がお互いを尊重し、外国籍等区民が地域の構成員として地域活動に参加しながら協働の地域づくりを進めることができるよう支援します。			
<p>(1) 多文化共生のまちづくり推進事業（1, 388）</p> <p>ア 日本語に不慣れな外国籍等区民を対象に、日本語や日本の生活習慣を学ぶことで地域住民とコミュニケーションが図れることを目指した日本語教室を開催します。 (講座実施：第Ⅰ期（5～8月）、第Ⅱ期（9～12月）各12回予定)</p> <p>イ 多くの外国籍等区民が暮らすいちはう団地において、多言語による日常生活等に係る情報提供等を支援するほか、地域住民が多文化交流を目的に開催する交流会や懇談会を支援します。</p> <p>ウ 外国籍等区民の身近な相談窓口であるいはずみ多文化共生コーナーを運営し、多言語の生活情報紙「泉区リビングガイド」の活用や「多文化共生レター」を発行します。 (多文化共生レターの発行：年2回)</p>			

4 区民活動支援センター事業	R 7 予算額	R 6 予算額
	地域振興課	1, 192千円
地域が抱える課題が多様化、複雑化しているなか、地域が主体的に課題解決に取り組めるよう、区民活動支援センターを運営し、地域活動に関する情報提供や相談対応を行います。		
また、地域活動及び生涯学習のきっかけづくりや地域の担い手を育成する講座等を企画・実施し、地域が主体となって行う地域課題の解決や魅力ある地域づくりを支援します。		
(1) 区民活動支援センター運営事業 (1, 192)		
ア 区民活動に関する相談窓口として区民活動支援センターを運営し、相談対応や情報提供を行います。また、区民活動支援センターの認知度を高めるため、広報紙「センターだより」を発行します。 (年3回発行予定)		
イ 区民利用施設ネットワーク会議の開催や地域ケアプラザ及び区社会福祉協議会との連携を強化し、自主企画事業の事例や企画立案に向けた課題等の情報共有を行います。 (区民利用施設ネットワーク会議：2月)		
ウ 自分の知識や経験を地域に役立てたいと考えている人材と地域をつなげるため、ボランティア講師、パフォーマー及びサークル・団体を登録する「泉区人財バンク」の登録並びに利用を促進します。また人財バンク登録者による講座や活動を紹介するイベントを開催し、人財バンク登録者の活動を支援します。 (講師サポート講座：1テーマ（1回）、体験・P R 展：10月)		
エ 区民の生涯学習や地域活動へのきっかけづくりとなるような学びの支援となる講座を実施します。 (生涯学習講座：2テーマ（2回）)		
オ 地域や区民活動団体等が抱える課題の解決及び地域づくりの推進に必要となるノウハウ等の習得やスキルアップを支援するための講座を実施します。 (地域活動支援講座：3テーマ（9回）)		

5 自治会町内会振興事業	R 7 予算額	R 6 予算額
	地域振興課	3, 186千円

住みよいまちづくりに貢献している自治会町内会活動を振興するため、行政情報等の提供を進めます。また、自治会町内会長や役員に対する表彰等を行い、敬意と感謝の意を表するとともに、自治会町内会の掲示板やホームページを活用した情報発信の取組を支援します。

(1) **自治会町内会交流推進事業 (2, 656)**

掲示物などの行政情報等を自治会町内会へ送付します。

地域活動に貢献された自治会町内会長に対して表彰等を行い、敬意を表します。また、自治会町内会の役員に感謝状を贈呈します。

- ・連合自治会町内会役員等永年在職者表彰：4月～5月、10連合 67名
- ・自治会町内会長永年在職者表彰：2月または3月

(2) **自治会町内会掲示板整備補助事業 (300)**

自治会町内会の掲示板の新設・補修等の整備工事費の一部を補助します。

(3) **自治会町内会 I C T 活用支援事業 (230) 新規**

自治会町内会がホームページを作成する上での諸問題の解決に向けた支援を行います。

また、自治会町内会での I C T 活用促進に向けて、身近な活用事例の発信を庁内で連携して実施します。

○ **地域活動推進費補助金交付事業【市民局区配】(53,513)**

自治会町内会、地区連合自治会町内会等が実施する環境美化、防災・防犯活動等の公益的活動に対する経費の一部を補助します。

○ **自治会町内会館整備費補助事業【市民局区配】**

自治会町内会館の新築や増改築、耐震補強工事、修繕等に対する経費の一部を補助し、事務手続きなどを支援します。

○ **自治会町内会館脱炭素化推進事業【市民局区配】**

脱炭素社会の実現に向け、自治会町内会館への省エネ設備導入費用の一部を補助します。

6 区民スポーツ振興事業	R 7 予算額	R 6 予算額
	地域振興課	1, 808千円
区民の健康志向の高まりに併せて、スポーツの振興を図るため、地域のスポーツ振興団体やスポーツ大会、教室を実施する団体を支援します。また、地域資源を活用したスポーツ振興イベントを開催し、区民がスポーツに取り組むきっかけになる事業を実施します。		
(1) スポーツ振興団体支援事業 (1, 220)		
泉区スポーツ協会が行っている各種スポーツ大会や教室等への支援を行い、泉スポーツセンターと連携しながら、地域スポーツの運営を強化します。併せて、地域の担い手団体に対し、安全管理の意識向上のため講習会を開催します。		
(2) 地域資源を活用したスポーツ振興啓発事業 (588)		
スポーツに親しむきっかけづくりの一環として、区民参加型のスポーツイベントを開催します。		
(イベント：11月22日)		
<p>○ スポーツ推進委員支援事業【統合事業費】(3, 289)</p> <p>市委嘱のスポーツ推進委員が行うスポーツ振興や啓発事業の活動を支援します。</p>		

7 ごみ減量化推進事業	R 7 予算額	R 6 予算額
	地域振興課	2, 959千円
次の世代へ良質な都市環境や地球環境を引き継ぐために、区民や事業者、多様な団体との協働により、脱炭素社会の実現に向けた施策を盛り込んだ「ヨコハマ プラ 5.3 計画」の取組を推進します。		
併せて、清潔できれいな街ヨコハマを実現するため、地域の清掃活動の支援等を行います。		
(1) ごみ減量化活動支援事業 (2, 959)		
ア 地域が主体となって取り組むごみの減量化推進や集積場所周辺の環境美化等の活動に対する補助金を、連合自治会町内会（12 地区）に交付します。		
イ 「ヨコハマ プラ 5.3 計画」の推進に向け、啓発物品等の作成・配布、食品ロス対策イベントの開催や大学と協働した取組等の啓発活動を進めていきます。		
(食品ロス対策イベント：12月～2月)		
ウ 自治会・町内会、地域団体、小学校・保育園等を対象に、出前講座や地域イベント等を通して脱炭素社会の実現やSDGs の達成に向けた具体的な行動の変容につながる普及・啓発を進めます。		
エ 清潔できれいな街の実現に向け、ごみ拾いSNS（ピリカ）を活用したキャンペーンを実施します。		
(キャンペーン：9月)		
オ きれいな街づくり、「ヨコハマ プラ 5.3 計画」の推進、緑化の推進に功労のあった個人及び団体を表彰します。		
(5月 28 日)		
<ul style="list-style-type: none"> ○ クリーンタウン横浜事業【統合事業費】(871) ○ 清潔できれいな街ヨコハマの実現に向け、美化推進重点地区において、定期清掃及び啓発活動を実施します。 		
(96日)		
8 脱炭素化推進事業 拡充	R 7 予算額	R 6 予算額
	区政推進課	1, 431千円
脱炭素社会形成のため、区内大学や民間企業等と連携しながら、キャンペーンや各種イベントへの出展、ワークショップの開催等により、区民の理解促進を図ります。		
併せて、暑い夏場でも子どもたちが外出できるよう、熱中症対策を意識したイベント実施やクールシェアスポットの普及啓発を行っていきます。		
(1) 脱炭素化理解促進事業 (1, 241) 拡充		
子どもを主なターゲットとして、親世代を含む多世代の区民が脱炭素社会の形成への理解を深められるよう、「泉区サマーECOチャレンジ」や環境教育講座、ワークショップ等の各種企画を実施します。		
(サマーECOチャレンジ：7月 19 日～8月 31 日 環境教育講座：8月、12月)		
(2) 区内大学との協働による脱炭素化行動啓発事業 (190)		
区内大学との協働により、若者世代の柔軟な発想を取り入れながら、区民目線での身近な脱炭素化行動の普及啓発に取り組みます。		

9 窓口案内ボランティア事業	R 7 予算額	R 6 予算額
	区政推進課 1 2 3 千円	6 2 6 千円
公募の区民ボランティアが区庁舎正面玄関で来庁者に挨拶や案内をすることにより、親しみやすい区役所をつくります。また、区民視点から窓口応対や行政サービスについてのご意見、ご提案を伺い、区役所の業務改善につなげていきます。		
(1) 窓口案内ボランティア事業 (1 2 3) 窓口案内に加え、定例会議や研修会などを実施します。 <u>(定例会議：年2回、研修会：年1回)</u>		

10 泉区民ふれあいまつり支援事業	R 7 予算額	R 6 予算額
	地域振興課 3, 000 千円	3, 000 千円
泉区に対するふるさと意識、区民の連帯意識を醸成するため、泉区民ふれあいまつりの開催を支援します。		
(1) 泉区民ふれあいまつり支援事業 (3, 000) 泉区民ふれあいまつりを実施する泉区民ふれあいまつり実行委員会の活動を支援します。 <u>(11月3日)</u>		

○ 青少年指導員事業【統合事業費】(1, 661)

青少年の健全育成促進のため、泉区青少年指導員協議会の活動を支援します。

〔全員研修会：6月8日
青少年フェスティバル：3月〕

○ 学校・家庭・地域連携事業【統合事業費】(1, 235)

学校、家庭と自治会町内会等地域が中学校区単位で連携し、吹奏楽部やマーチングバンドの地域イベントでの演奏や地域の美化活動等の実施を通じて、青少年を育成する活動を支援します。

施策3 安全・安心のまちづくり（8事業）

26,696千円（R6年度：26,604千円）

1 防災対策事業	重点	R7予算額	R6予算額
	総務課、福祉保健課、生活衛生課	6,161千円	7,261千円

区役所と地域や関係機関との連携を強化し、震災や風水害の対策に一層取り組みます。地域における自助・共助の取組を推進し、公助の取組と機能的につなげ、区内の災害対応力の向上を図ります。

（1）地域防災力強化事業（2,561）

各種広報媒体を活用した情報発信やイベント実施等を通じて、区民の自助・共助の意識醸成と地域防災活動の担い手の確保・育成を図ります。さらに、研修の実施や防災に関する専門家（地域防災アドバイザー）の派遣等を通じて、町の防災組織の活動の活性化、地域防災力の向上を図ります。

ア 各種広報媒体を活用し、防災に関する情報を発信します。また、区民の防災意識向上のため、外部講師による防災講演会を開催します。

イ 防災フェアや、各家庭で防災・減災行動に取り組む防災チャレンジ、小学生を対象とした防災出前講座の実施等により、若い世代の防災意識の向上、地域防災活動の担い手の確保・育成につなげます。

（防災フェア：11月22日）

ウ 地域防災力の向上のため、町の防災組織等を対象とした研修を実施します。また、防災に関する専門家（地域防災アドバイザー）を地域に派遣し、地域のニーズに応じた支援を行います。

エ 地域の特性や課題に応じた防災活動の取組支援を行うため、区職員による防災出前講座や防災まち歩きを実施します。

オ 災害時要援護者支援を推進するため、安否確認の取組支援、町の防災組織との協定締結による災害時要援護者名簿の提供、出前講座等を実施します。

○ 地域の防災担い手育成事業【総務局事業】（20,948＜全市＞）

地域の防災担い手を育成し、町の防災組織を中心に自助・共助の取組を推進します。

○ 町の防災組織活動費補助金【総務局区配】（8,735）

町の防災組織が行う自主防災活動に対し、補助金を交付し、地域防災体制の確立を図ります。

○ 災害時要援護者支援事業【健康福祉局区配】（319）

災害時要援護者の安否確認や避難支援等の活動が円滑に行われるよう、地域での取組を支援します。

○ 感震ブレーカー等設置推進事業【総務局事業】（177,500＜全市＞）

出火危険及び延焼拡大危険等の高い地域の住宅を中心に、大地震発生時に自動的に住宅の電気供給を遮断する感震ブレーカー等の設置を推進することにより、出火率を低下させ、火災被害の軽減を図ります。

○ 家具転倒防止対策助成事業【総務局事業】(33,200<全市>)

自ら家具転倒防止対策を講じることが困難な世帯を対象に家具転倒防止器具の取付を無料で代行します。

○ 木造住宅耐震事業【建築局事業】(229,503<全市>)

旧耐震基準(昭和56年5月末以前の耐震基準)の木造住宅を対象に耐震診断の実施や、耐震改修工事、除却工事及び防災ベッド等設置に要する費用を補助し、耐震化の取組を促進します。

(2) 地域防災拠点機能強化事業(777)

災害時に地域防災拠点の開設・運営が円滑に行われるよう、会議や研修会を開催するとともに、区役所と地域防災拠点や関係機関等が連携した訓練を実施し、地域防災拠点の機能強化を図ります。また、地域防災拠点の防災備蓄庫の資機材等を適切に維持管理します。

ア 地域防災拠点運営委員会委員に対し必要な情報提供等を行うため、地域防災拠点運営委員会連絡協議会総会を開催しました。併せて、地域防災拠点運営等の功労者に対し表彰を行いました。 (5月30日)

イ 実災害を想定し、区災害対策本部と地域防災拠点や関係機関等が連携した「泉区地域防災拠点同時訓練」を実施します。 (11月16日)

ウ 地域防災拠点運営委員会委員を対象に、地域防災拠点の開設・運営方法等についての研修会を実施します。

エ 実践的な地域防災拠点の運営に向けた対策に関する議論・検討のため、地域防災拠点運営委員長会を開催します。

オ 地域防災拠点の参与及び動員参集する職員等を対象に、地域防災拠点の開設・運営方法等についての研修会を実施します。 (参与説明会:4月15日)

カ 地域防災拠点の防災備蓄庫に保管している防災資機材の維持管理を、計画的に行います。

○ 地域防災活動奨励助成金【総務局区配】(2,640)

地域防災拠点運営委員会連絡協議会に対して、連絡協議会及び地域防災拠点運営委員会が実施する研修・広報・訓練等の運営経費及び防災資機材の維持管理費の一部として奨励助成金を交付します。

○ 災害対策備蓄事業【総務局事業】(974,117<全市>)

発災直後の市民の食料不足等に備え、市民の安全確保に関わる食料及び飲料水等を備蓄します。また、期限を迎える食料を確認し、更新計画に則り、更新するとともに、効率的かつ恒久的な備蓄サイクルを構築します。

○ 横浜防災ライセンス事業【総務局事業】(935<全市>)

地域防災拠点の資機材取扱いに関する実践的な講習を実施し、受講した資機材取扱リーダーが地域防災拠点での防災活動に参画することで、地域防災力の向上を図ります。

(3) 防災体制の整備・強化事業（2, 028）

災害時に円滑な区災害対策本部運営を行えるよう、地域防災拠点や関係機関と連携を強化するとともに、区災害対策本部運営訓練や研修を実施し、職員の防災意識向上を図ります。また、区災害対策本部の資機材等を適切に維持管理します。

ア 防災関係機関等と連携し、災害発生時に的確な対応ができるよう、防災連絡協議会総会を開催します。

イ 震災対応能力の向上を図るため、関係機関等と連携した泉区災害対策本部運営訓練を実施します。

また、実災害を想定し、区災害対策本部と地域防災拠点や関係機関等が連携した「泉区地域防災拠点同時訓練」を実施します。（再掲）

ウ 大規模化、多発化する風水害に備え、泉土木事務所、泉警察署、泉消防署等と連携した風水害情報受伝達訓練を実施します。また、避難場所開設・運営が円滑に行えるよう、風水害対策訓練を実施します。

エ 区職員を対象に、区防災計画等についての研修会を実施しました。（5月20日、22日）

オ 区災害対策本部の運営に必要な資機材等を整備し、適切に維持管理します。

カ 風水害時に指定緊急避難場所に避難した区民が安心して待機できるよう、指定緊急避難場所運営資機材を維持管理します。

(4) 災害時医療調整・保健活動事業（495）

災害発生時に地域防災拠点を巡回する、医療救護隊及び保健活動グループの備蓄品を確保します。また、泉区の災害時における迅速な医療体制構築のため、区内医療機関等と連携して連絡会議や通信訓練等を実施するとともに、区民に災害時の医療提供体制について周知します。

ア 泉区災害医療連絡会議の開催 （9月、1月）

イ のぼり旗訓練及び通信訓練の実施 （10月、3月）

ウ 医療救護隊及びYナース向け訓練の実施 （2月）

エ 災害時医療に関する啓発活動

オ 災害時診療用の医療用品の管理（消毒薬等）

(5) 災害時ペット対策事業（300）

ア 地域防災拠点訓練や防災イベント等において、災害時のペット同行避難に必要となる物品や啓発パネルの展示、リーフレット等を活用した説明等を行い、ペットの飼い主に災害時の備えについて周知すると共に、地域住民の理解を深めます。

イ 地域防災拠点運営委員会に向け、災害時のペット同行避難者の具体的な受入方法等の説明及び拠点内でペット一時飼育場所の設定を働きかけ、円滑な拠点運営及びペット同行避難受入れ体制の整備を支援します。

ウ 避難してきたペットの受入れに備え、一時飼育場所設営に必要な資器材等をまとめたペット一時飼育場所用開設キットを地域防災拠点に配備します。

2 防犯対策推進事業	R 7 予算額	R 6 予算額
	地域振興課	5, 773千円
地域・団体・事業者の自主防犯活動を支援するとともに、防犯に関する啓発活動や講習会等により、区民の防犯意識の向上を図り、安全・安心な泉区を目指します。		
(1) 地域連携事業 (1, 090)		
ア 12 地区連合の防犯担当者、泉警察署、泉防犯協会、区役所で構成する地域防犯担当責任者会議を開催し、情報交換や課題解決に向けた検討等を行います。 <u>(4回)</u>		
イ 振り込め詐欺や還付金等詐欺、その他の犯罪等の未然防止を図るため、マーリングリスト「いざみ安全・安心メール」の運用・配信等の広報啓発活動を行います。また、防犯活動の取組等を紹介するパネル展を実施します。 <u>(安全・安心メールの配信：週1回)</u>		
ウ 犯罪被害や消費者被害を防ぐため、防犯研修会や消費者対策研修会を実施します。		
エ 迷惑電話防止機器を活用して、特殊詐欺防止活動を推進していきます。		
<u>(迷惑電話防止機器貸出延台数 (4月末現在) : 798台)</u>		
(2) 地域防犯力支援事業 (3, 287)		
ア 12 地区連合が取り組む自主防犯活動を支援するとともに、自治会町内会に対して、のぼり旗やステッカー等の防犯関連用品を提供します。		
<u>(のぼり旗配布数 (4月末現在) : 16 団体 37枚)</u>		
イ 泉警察署との連携を強化し、地区連合や自治会町内会等を対象とした防犯講習会や合同防犯パトロールを実施します。		
ウ 愛犬の散歩を活用した「わんわんパトロール隊」の普及を継続し、地域による防犯活動をきめ細かく展開します。		
エ 新入学児童用の防犯ブザーの購入に係る費用の一部を助成するとともに、地域ぐるみで児童・生徒を見守る「こども110番の家」の設置を支援し、プレート等を配付します。 <u>(こども110番プレート配布数 (4月末現在) : 0 団体 0枚)</u>		
(3) 地域防犯対策巡回警備事業 (1, 396)		
青少年の健全育成及び犯罪抑止に向け、日中の時間帯に青色回転灯装着車による巡回パトロールを実施します。 <u>(5月～3月 : 52日)</u>		
○ LED防犯灯設置維持管理事業【市民局事業】(654, 387<全市>) 地域の防犯環境向上を図るため、LED防犯灯の設置及び維持管理等を行います。		
○ 地域防犯カメラ設置補助事業【市民局事業】(50, 400<全市>) 犯罪のない安全なまちづくりに向けて、地域の自主的な取組を支援するため、自治会町内会等に対し、防犯カメラの設置費用の一部を補助します。		
○ 地域の防犯力向上緊急対策事業【市民局事業】(620, 000<全市>) 自治会町内会等が地域の防犯力向上に向け実施する、防犯パトロール、防犯啓発グッズの購入、センサーライト等の防犯設備機器の整備、防犯講座の開催等の公益的な取組に対して緊急的な補助を行い、地域防犯の取組を支援します。		
○ 落書き防止事業【市民局区配】(250<全市>) 落書き行為の防止に関する理解と関心を深めるため、広報啓発活動等を行います。 また、落書き消去に必要な物品を提供する等、自治会町内会や団体等が行う活動を支援します。		

3 交通安全対策推進事業	R 7 予算額	R 6 予算額
	地域振興課	4, 569千円
交通事故のない安全な泉区を目指して、地域、関係機関・団体などと連携を強化し、交通安全キャンペーン活動や子ども・高齢者の事故防止を重点とする交通安全啓発活動を実施します。		
(1) 交通安全対策協議会運営事業（393）		
関係機関及び関係団体で構成する泉区交通安全対策協議会を通じ、各季の交通安全運動期間において、交通安全啓発活動キャンペーンを行います。		
(2) 交通安全マナーアップ推進事業（865）		
ア 小学生を対象とするスローガンコンクールを実施し、児童が交通安全について考える機会を提供するとともに、最優秀作品を交通安全啓発活動に活用します。		
イ 交通安全と交通事故防止に功労のあった個人・団体、年間交通事故ゼロを達成したスクールゾーン対策協議会に表彰を行います。 (3月)		
(3) 子ども交通安全対策事業（3, 311）		
ア 各小学校の交通安全の取組に関する情報交換や意見交換等を行う通学路安全対策連絡会を開催し、通学路の安全点検や見守りなど様々な活動を支援します。		
イ スクールゾーン対策協議会や地域からの要望に基づき、「スクールゾーン」路面標示を設置するなど、通学路の安全対策を図ります。		

4 自転車等放置防止事業	R 7 予算額	R 6 予算額
	地域振興課	446千円
駅周辺の放置自転車等の抑制や、自転車利用者のマナーアップを図ります。		
(1) 自転車等放置防止事業（446）		
自転車等放置防止推進協議会による自転車走行のマナーの向上や、自転車駐車場利用の促進等の啓発活動を支援します。		
また、各協議会の情報共有等を図るため、自転車等放置防止推進協議会連絡会を開催します。		

5 「食とくらし」の安全・動物愛護推進事業	拡充	R 7 予算額	R 6 予算額	
		生活衛生課	4 6 2 千円	
<p>「食とくらし」の安全に対する区民の高い関心に応えるため、関係団体と協働して普及啓発を行います。さらに、地域行事に伴う食品取扱いでの食中毒予防など「食の安全」や社会福祉施設等の健康被害発生防止、ハチの駆除、動物との共生など「くらしの安全」について必要な支援を行います。</p>				
<p>(1) 食とくらしの安全・安心サポート事業 (202)</p>				
<p>ア 泉区食品衛生協会と協力し「食中毒予防キャンペーン」を実施します。</p>				
<p>イ 食中毒予防を中心に保育園・高齢者福祉施設への立入点検を実施し、衛生的な管理運営の支援を行います。</p>				
<p>ウ 地域やボランティア給食を提供する団体の要望に基づき食品衛生出前講習会を開催し、食中毒予防を図ります。</p>				
<p>エ 地域のお祭りなどの行事における食中毒を予防するため、行事での食品提供者を対象に衛生講習会を開催します。</p>				
<p>オ 食中毒の発生しやすい時期やノロウイルス食中毒警戒情報の発令時に複数の媒体を活用した注意喚起を実施します。</p>				
<p>カ 区内飲食店等からの食中毒発生を予防するため、講習会実施などにより H A C C P (ハサップ) (衛生管理の手法) の導入・定着支援を行います。</p>				
<p>(2) ハチ等の駆除支援事業 (20)</p>				
<p>ア 広報への掲載や区役所窓口及び関係団体等での啓発リーフレット配布により、安全で適切な駆除法について、より広く区民へ啓発します。</p>				
<p>イ 区民からの駆除相談に対し、電話による相談対応や現地での助言を行います。また、駆除機材やハチ防護服等の貸出を行います。</p>				
<p>(3) 犬や猫の適正飼育普及啓発事業 (240) 拡充</p>				
<p>ア 散歩での糞尿や鳴き声など、犬に関する苦情を軽減するため、犬の飼い主が手続きで来所した際などに、犬の適正飼育等のチラシに加え、散歩時の糞持ち帰り袋等を配布し、適正飼育及びマナー向上について普及啓発を行います。</p>				
<p>イ 飼い主のマナー向上のため「犬の飼い方教室」を開催し、適正飼育及び災害時の備えについて普及啓発を行います。</p>				
<p>ウ 飼い主のいない猫の問題に対して、啓発パンフレットの活用や地域での説明会等の実施により、地域猫活動を推進します。</p>				
<p>エ 保育園児が描く「どうぶつ絵画」を展示し、動物愛護に関する啓発を図ります。</p>				
<p><u>(区民ホール 10月20日～10月25日)</u></p>				

6 区役所環境向上事業	R 7 予算額	R 6 予算額
	総務課、税務課	7, 442千円
区庁舎の環境整備・窓口サービス向上を通じ、区民が快適で利用しやすい区役所の実現に取り組みます。		
(1) 区庁舎等の環境整備（6, 104）		
区庁舎及び区民が利用する施設等において安全性、利便性、快適性を確保するため、設備改修等の環境整備を行います。		
(2) 泉区人権啓発推進事業（550）		
人権課題に対する理解と認識を深めることを目的として、区民を対象とした人権啓発講演会及び職員を対象とした研修を実施します。		
(3) 窓口応対職員研修（250）		
区民サービス向上を目的として、職員を対象とした研修を実施します。		
(4) 税務申告窓口サービス向上（538）		
確定申告時に税理士等による医療費控除の申告相談を実施するとともに、来庁者の円滑な誘導のため窓口案内を行います。（2～3月）		

7 区民相談事業	R 7 予算額	R 6 予算額
	区政推進課	1, 093千円
泉区内に居住する日本語による意思疎通が困難な外国籍等区民の生活を支援するため、生活相談や翻訳を実施します。		
(1) 泉区外国籍等区民相談事業 (1, 093)		
ア 中国語相談 イ ベトナム語等相談		
<u>(週 1回)</u> <u>(月 2回)</u>		
○ 市民相談事業【統合事業費】(1, 808) 区民が抱える問題の解決を支援するため、特別相談（法律・公証・交通事故・行政・行政書士）を実施します。		

8 引っ越し手続き案内資料の多言語化事業	新規	R 7 予算額	R 6 予算額
	戸籍課	750千円	0千円
引っ越しの際に区役所各課で行う手続き一覧が記載されている案内資料については、日本語版のみでしたが、これまでよりも文字を大きく多言語化して作成します。			
誰にとっても分かりやすく安心して手続きを行えるようにすることで、住みやすい泉区を目指します。			
(1) 手続き案内資料の多言語版作成事業 (750) 新規 引っ越し届出の際にお渡しする区の手続き案内資料については、これまで日本語版のみで転入、転出、区間異動、転居など届出により細分化されていました。案内資料を1枚にまとめ、日本語のほか、英語・ベトナム語・中国語・タイ語・やさしい日本語版へと多言語化するとともに、文字も大きくなります。			

○ 道路整備事業【道路局区配・局事業】

- ・都市計画道路権太坂和泉線（名瀬・岡津地区）、環状3号線（中田地区）の測量、設計及び用地買収に向けた交渉を行います。
- ・上飯田第354号線（中田北二丁目地区）等区内5箇所で、道路整備に向けた用地取得及び道路整備工事の準備等を行います。

○ 河川改修事業【下水道河川局区配・局事業】

阿久和川では、橋際橋から慶林橋の区間の河川管理用通路を整備します。また、「まほろば」地区の再整備に向けた設計等を進めます。

○ 下水道整備事業【下水道河川局区配・局事業】

- ・和泉町第二公園において、令和6年度に引き続き、中和田雨水幹線の整備を行います。
- ・新たに中田南地区の浸水対策として中田南雨水幹線の整備に着手します。
- ・老朽化した下水道管の再整備や浸水対策を弥生台地区や新橋地区等で行います。

○ 公園再整備事業【みどり環境局区配】

- ・弥生台南公園など区内の3公園で遊具の更新など施設改良工事を進めています。
- ・中田町丸の内公園など区内の8公園で新たに遊具の更新など施設改良工事を行います。

施策4 あらゆる世代がいきいきと暮らせるつながりづくり（8事業）

20, 585千円（R6年度：18, 732千円）

1 泉わくわくプラン推進事業	重点	拡充	R7予算額	R6予算額
		福祉保健課	6, 290千円	2, 262千円

地域の課題を地域で解決し、地域の支え合いによって誰もが安心して暮らせるまちを目指す「泉わくわくプラン（第4期泉区地域福祉保健計画）」について、区社会福祉協議会、地区社会福祉協議会、地域ケアプラザ、関係機関等と協働して、具体的な取組を進めます。

また、令和8年度からの第5期計画の策定を行います。区計画の策定をすすめるとともに、地区ごとに住民自らが作成する地区別計画について、区役所、区社協、地域ケアプラザが連携しながら、策定支援を行います。

(1) 計画の推進（2, 510）**拡充**

地域共生社会の実現のため、泉区の福祉・保健・医療・地域・行政等の連携強化等を目的とした地域福祉保健推進協議会を開催します。また、分科会として地域福祉保健計画策定・推進検討会を開催し、地域や関係機関の方々とともに、第5期計画の策定を行います。また、多様性の尊重や幅広い世代の理解を促すため、「やさしい日本語」による概要版の作成等にも取り組みます。

地域福祉保健推進協議会：7月4日、1月23日
地域福祉保健計画策定・推進検討会：6月17日、11月
第5期計画素案 区民意見募集：9月～10月
第5期計画策定：3月

(2) 計画の周知・啓発（1, 700）**拡充**

泉わくわくプランについて、より多くの区民に知ってもらい、地域の様々な取組に参画してもらうため、広報やイベントの開催を通じて、区民に対する周知・啓発を進めます。

毎年2月を推進強化月間と位置付けており、泉わくわくプランの地区別計画に基づく取組を区民の方に知っていただくため、地区ごとの活動をまとめたパネルの展示や地域活動団体によるワークショップなどを行うイベント等を開催します。

第5期計画策定に合わせた講演会の実施、広報の強化を行い、新たな計画の周知と地域福祉についての理解促進を図ります。

泉わくわくプラン推進イベントの開催：2月
第5期計画策定に合わせた講演会：2月

(3) 民生委員・児童委員欠員地区活動支援（310）

地区民児協の活動を補助することにより、欠員地区で安定的な見守り体制を持続させるとともに、欠員地区を担当する民生委員・児童委員の負担感を軽減し、充実した地域福祉につなげます。

(補助金対象期間：4～11月)

(4) 民生委員・児童委員担い手確保事業（1, 770）**新規**

令和7年12月の一斉改選に際し、民生委員・児童委員活動の負担軽減を行うとともに、やりがいや達成感を感じられるような支援を行います。次世代の担い手確保につながる取組を行い、地域の安定的な見守り体制を持続させるとともに、充実した地域福祉につなげます。

- | | |
|--------------------------|--------------|
| <u>ア 民生委員・児童委員委嘱式伝達式</u> | <u>(12月)</u> |
| <u>イ 退任感謝会</u> | <u>(1月)</u> |
| <u>ウ 更新版担当区域地図配付</u> | <u>(3月)</u> |

○ 民生委員・児童委員事業【健康福祉局区配】

令和7年の一斉改選に向けて、新任委員が安心して活動をスタートできる環境を整え、不安感から委員就任を悩んでいる方の後押しにつがなるよう、退任した民生委員・児童委員および主任児童委員が一定期間「サポーター」として活動の助言等を行うことにより、経験やノウハウを新任の民生委員等に引き継ぐバトンタッチサポーター（仮称）制度を希望する地区に試行導入します。

2 泉区地域包括ケア推進事業	重点	R 7 予算額	R 6 予算額
	高齢・障害支援課	1, 756千円	2, 092千円

2025年は団塊の世代が75歳以上となるなど、急激な人口構造の変化の節目の年となるため、引き続き、医療・介護・介護予防・生活支援などを一体的に提供できるよう、横浜型地域包括ケアシステム構築のための泉区アクションプランを推進し、高齢者が安心して暮らし続ける地域づくりに取り組みます。

(1) わたしのアクション！推進事業（1, 026）

高齢者本人、地域住民、施設や民間企業、専門職などがそれぞれできることから「わたしのアクション」に取り組む風土を醸成します。加えて、泉区アクションプランの取組を振り返り、国や市の方向性を踏まえ、次期、区アクションプラン策定に向けた準備を進めていくため、有識者、関係機関、関係団体、専門職による連絡会を開催します。（年1回）

また、多様な主体による生活支援の充実に向けて、移動支援や居場所づくりなど民間企業・施設等によるインフォーマルサービスの検討・創出に関する情報交換会を開催します。

（年1回）

○ 地域包括ケア推進事業【健康福祉局区配】（400）

横浜型地域包括ケアシステムの構築に向け、「泉区アクションプラン」に基づく取組を継続します。また、関係者・市民向けに地域包括ケアに関する周知・啓発も行います。さらに、次期、区アクションプランの策定に向けた準備を進めます。

○ 在宅医療連携拠点事業【医療局事業】（35,628万円＜全市＞）

市民が安心して在宅医療・介護を受けられるよう、区医師会と協力して在宅医療連携拠点を運営します。患者家族や病院からの相談業務のほか、医療・介護従事者の多職種連携、市民向け講演会、医師向け研修を行います。

(2) 認知症等地域支援事業（680）

区民の認知症予防・介護予防意識を高める啓発を行うとともに、認知症のご本人やご家族が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、世界アルツハイマー月間に、認知症サポートー養成講座と合わせた認知症普及啓発映画上映会を実施します。認知症に対する正しい知識を持った方（＝認知症サポートー）を増やしていくことで、地域での見守り体制を推進します。（9月）

○ 認知症支援事業等【健康福祉局区配】（327）

認知症になっても、周囲の理解や見守り、家族を支えることにより、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症に関する普及啓発、もの忘れ相談、緊急対応事業を行います。

- 地域づくり型介護予防事業【健康福祉局区配】(560)
- 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業【健康福祉局区配】(343)

元気なうちから介護予防に取り組む地域づくりを目指し、講座や広報等による啓発活動を実施します。また、地域で高齢者の自主的な介護予防活動が継続的に行われるよう、地域の人材育成や関係機関との連携により活動を支援します。

さらに、健診、医療、介護データ等を活用し、地域の健康課題を踏まえ、生活習慣病等の重症化予防と生活機能維持の両面から、高齢者一人ひとりの健康課題に着目したフレイル対策を令和6年度の先行3区（南、栄、泉）に加え、令和7年度は新規7区（鶴見、西、中、港南、旭、磯子、瀬谷）（計10区）で実施します。

(3) 高齢者社会参加支援 (50)

老人クラブ活動の活性化や交流を促進するため、個人や団体を対象とした功労者表彰等を支援します。

3 健康づくり活動支援事業	拡充	R 7 予算額	R 6 予算額		
		福祉保健課	3, 211千円	3, 183千円	
健康寿命の延伸に必要な生活習慣（運動・食生活・口腔等）の改善やがん検診及び特定健診受診による生活習慣病予防や疾病の早期発見のために、正しい情報の提供など、保健活動推進員や食生活等改善推進員等地域の関係団体や企業等と連携して、乳幼児期から高齢期まですべての区民が健康に望ましい行動をとりやすくする環境づくりを進めます。					
(1) 働き・子育て世代への健康づくり事業（1, 969）					
<p>ア 4か月健診の保護者を対象に、歯科衛生士と栄養士による保健指導を実施します。</p> <p>イ 3歳児健診の保護者を対象に、ヘルスチェック（骨健康度測定、ベジチェック）や栄養士による保健指導を実施します。</p> <p>ウ 赤ちゃん教室で理学療法士による保護者への腰痛予防の講座を行います。 （年5回）</p> <p>エ 運動啓発のための動画を配信し、地域に広く周知していきます。</p>					
<table border="0"> <tr> <td style="padding-right: 20px;"><u>保健活動推進員全体研修：4月</u></td> </tr> <tr> <td><u>Y o u T u b e での運動動画広告、講座開催等：5～8月</u></td> </tr> </table>				<u>保健活動推進員全体研修：4月</u>	<u>Y o u T u b e での運動動画広告、講座開催等：5～8月</u>
<u>保健活動推進員全体研修：4月</u>					
<u>Y o u T u b e での運動動画広告、講座開催等：5～8月</u>					
<p>オ 歯科健診啓発媒体を作成し、地域に周知、配信します。 <u>（9月）</u></p>					
(2) 食習慣の改善事業（469）					
<p>ア 生活習慣病の予防のための、個別の食生活相談を行います。</p> <p>イ 区内野菜生産者や食生活等改善推進員等、地域人材と連携し区域の食育講座を実施します。 <u>（10月～12月）</u></p> <p>ウ 食生活等改善推進員会の協力を得て、地域で食育講座を開催します。 <u>（年4回）</u></p>					
(3) 生活習慣改善・がん検診啓発事業（773）					
<p>ア 生活習慣病予防をテーマに保健活動推進員会、食生活等改善推進員会等と連携し、相談・健康測定・パネル展示等による「親子 de わくわく！げんきまつり」（旧「みんなの健康アップ！フェスティバル」）を実施しました。 <u>（6月8日）</u></p> <p>イ 区庁舎1階の健康づくり情報コーナー「チョコット立ち寄り健康チェック」で時季やトピックスにあわせた健康づくり情報の展示と啓発を行います。</p> <p>ウ 健康づくりイベントや地域のイベント等において、様々ながんの予防及び検診の啓発を実施します。</p>					
<p>○ 健康横浜21推進事業【健康福祉局・医療局区配】</p> <p>健康増進計画である健康横浜21に基づき、「生活習慣の改善に向けた取組」、「生活習慣病の発症予防や重症化予防の取組」、「健康に望ましい行動を取りやすくする環境づくり」、歯科口腔保健の推進、食育の推進を進めます。</p>					
<p>○ 地域で活動する健康づくり団体への支援【健康福祉局区配】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健活動推進員や食生活等改善推進員（ヘルスマイト）に対して、活動をサポートしながら共同して区の健康づくり事業や地域イベントでの健康啓発を実施します。 ・食生活等改善推進員養成講座において、地域活動に向けたリーダー育成を実施します。 					
<p>○ 感染症対策事業【医療局区配】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区内の感染症患者及び家族に対する支援及び接触者健診の実施や、区内の学校・施設等で感染性胃腸炎などが発生した際に感染拡大防止のための保健指導等を行います。 ・高齢・障害施設や保育所等の福祉施設で感染が発生した際に適切な対応ができるよう、施設向け研修会を開催します。 					

4 障害児・者社会参加促進支援事業 高齢・障害支援課	R 7 予算額	R 6 予算額
	1, 506千円	1, 428千円
障害や疾病の有無にかかわらず、誰もが地域で安心して生活できる地域社会の構築に向けて、当事者・地域・自立支援協議会と行政が協働して取り組み、障害児・者、精神疾患患者及び難病患者への理解を広め、当事者の社会参加促進を支援します。		
(1) 泉ふれあいシールラリー（1, 310）		
障害理解の推進と障害当事者の社会参加促進を目的に、区内の障害福祉事業所を巡るシールラリーを開催します。		
障害のある方々が日頃活動している区内の障害福祉事業所へ実際に足を運んでいただくことで、普段の生活や活動の一端を知っていただき、障害への理解を深めます。また、障害福祉事業所の利用者と本イベントで来訪した地域の方とのやり取りを通した交流の機会とし、障害当事者の社会参加促進を支援します。		
(2) 自主製品等販売活動支援事業（170）		
様々な場を活用し、障害福祉事業所の自主製品等販売活動を支援し、障害当事者の社会参加を促進します。		
<div style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px; margin-left: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・区庁舎区民ホール（12団体、週5日） ・市営地下鉄戸塚駅（月3～6回程度） ・市営地下鉄立場駅（月2回程度） </div>		
(3) 難病支援（26）		
難病患者とその家族を対象とする交流会の開催にあたり、支援ボランティアを派遣し参加しやすい環境を整備します。 (年9回)		
<p>○ 松風学園再整備事業【健康福祉局事業】（876, 398<全市>）</p> <p>居住者の利用環境改善のため、令和6年度から続くA棟改修工事を完了します。8年度以降は、管理棟改修工事などを行う予定です。</p>		

5 いづみっこ子育て支援事業	拡充	R 7 予算額	R 6 予算額	
		こども家庭支援課	1, 416千円	
養育者が地域で孤立することなく安心して子育てができるることを目指し、養育者が安心して乳幼児健診を受けるとともに、子育てに関する情報を発信することで子育てしやすい環境を整えます。				
(1) 乳幼児健診等保育サポート事業 (405) 拡充				
<p>乳幼児健診等の会場に保育ボランティアを配置し、きょうだい児を連れた養育者が落ち着いた環境で健診を受診できるようサポートします。また、乳幼児健診後、成長発達の経過観察が必要な乳幼児を対象に経過健診を実施していますが、その際、養育者から多く寄せられる、離乳食や食事に関する相談に対して栄養士を配置し、その場で解決できる体制を整えます。</p> <p>(乳幼児健診年 51 回、経過健診年 12 回)</p>				
(2) 子育て支援情報提供事業 (346)				
<p>ア ウェブサイトでの子育て情報の発信</p> <p>泉区のプロモーションサイトである「いづみくらし」及び泉区役所ホームページ上の子育て支援情報に関する内容を継続して更新・発信します。</p>				
<p>イ 子育てガイドブックの印刷</p> <p>地域子育て支援拠点と協働して発行する「ちよこっとマップ」を、こんにちは赤ちゃん訪問事業対象者及び転入者分について印刷し、随時配布します。</p>				
<p>ウ 情報提供・発信の強化</p> <p>こども家庭支援課の窓口業務及び専門職の面談時等にタブレット機器を活用した情報提供・発信を行います。また、窓口の情報発信用モニターや乳幼児健診会場のデジタルサイネージを活用して、情報発信を強化し、養育者に必要な情報の整備を行います。</p>				
(3) 外国籍等区民への子育て支援事業 (45)				
<p>外国籍等区民に対して、妊娠中から必要な支援を把握し、安全な出産を迎えるためのサポート時や、乳幼児健診後のフォロー及び個別心理対応等が必要となった児童を対象に通訳が同行・同席し、きめ細やかな子育て支援を行います。<ベトナム語・中国語></p> <p>(年 7 回)</p>				
(4) 地域子育て支援拠点親子の居場所充実事業 (620) 新規				
<p>いづみ中央にある地域子育て支援拠点にアクセスしづらい方向けに、地域子育て支援拠点の親子の居場所を泉地域活動ホームかがやきで出張開催し（「おやこであそぼう！すきっぷ出張ひろば@かがやき」）、より身近な場所で子どもや養育者が気軽に集え、相談や地域で交流できる機会の充実を図ります。</p> <p>(年 24 回)</p>				

6 妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援充実事業	重点	R 7 予算額	R 6 予算額
	こども家庭支援課	4, 151千円	3, 120千円

こどもと養育者が安心して地域社会で生活ができるよう、妊娠期から子育て期まで切れ目がない、孤立しない子育て支援の充実を図ります。

(1) パパ・ママ子育て支援事業 (1, 147)

ア いいKAGEN (かげん) な子育てプレクラス

出産を控えた方と出産した方を対象に、産婦同志や妊婦との交流、専門職の講話を通して子育てのイメージづくりを図ります。 (年 12 回)

母親・両親教室各回の外部講師の情報共有を図り、効果的な教室運営を検討することを目的に講師間連絡会を開催します。 (年 1 回)

イ 赤ちゃん教室

区内 10 か所の会場で、初めて子育てを行う養育者を対象に、育児相談、健康教育（離乳食、虫歯予防、事故予防等）や仲間づくりをすすめ子育てを支援します。また、地域住民が運営協力者として従事します。 (年 100 回)

(2) 地域の子育て支援力向上事業 (1, 934)

ア 子育て応援グッズ作成・配布、PR動画配信

子育て世代が地域に見守られ、孤立せずに子育てができる地域づくりを推進するため、区民の方や関係機関へ子育てを応援するメッセージ「子育て応援マーク」のチャームやステッカーの配布、懸垂幕の掲出、PR動画の配信を行い幅広く周知に取り組みます。

イ 子育てに関する実態調査

令和 6 年度に実施した子育てアンケート調査結果のポイントを子育て支援者連絡会で報告しました。今後、調査結果の概要版を作成するとともに、地域や子育て中の養育者に周知し、アンケート結果から見えてきた課題に対する取組を進めます。

(3) 子ども虐待予防事業 (550)

ア エリア別要保護児童対策地域協議会

より地域に根差したネットワークの構築や連携の強化とし、泉区を 5 エリアに分け、令和 7 年度、令和 8 年度の 2 か年で全エリア巡回開催します。 (令和 7 年度： 2 エリア)

イ 心理職による養育者面接「ママパパカウンセリング」

児童虐待の予防を目的に、子育ての負担や不安のある養育者に対して、心理職による面接を行います。また、対象者が集中して相談できるよう保育協力者を配置します。

(年 36 回)

(4) 乳幼児期からの思春期保健事業 (520) **新規**

保育施設・幼稚園、学校関係・関係機関等子どもに関わる支援者が、子どもの健やかな成長に必要な親子の愛着形成や子どもが自己肯定感や生きる力を身に着けていくための教育について学び、実践できるよう支援することを目的に連絡会を開催します。 (年 4 回)

養育者や地域住民、子どもに関わる支援者を対象に、親子の愛着形成と子どもの自己肯定感を育む教育に関する講演会を開催します。 (年 1 回)

7 保育施設・幼稚園等との協働による子育て支援推進事業 こども家庭支援課	R 7 予算額	R 6 予算額
	1, 336千円	1, 366千円
保育施設・幼稚園等においては、在園児の保育のみでなく、地域における子育て支援の推進も求められています。子育て支援機関と連携を図りながら、保育施設・幼稚園等を利用していない世帯が安心して子育てできる環境を整えるとともに、効果的な情報発信や保育ニーズへのきめ細かな対応など一体的な子育て支援を進めることで、待機児童ゼロの継続や保育の必要性が高い保留児童の解消につなげていきます。		
(1) 保育施設・幼稚園等との協働による保育施設PR事業（325） 保育施設・幼稚園等と地域子育て支援拠点が協働し、入所に向けた各施設の紹介パネルの展示や保育士等による絵本の読み聞かせ等の企画実施に加え、地域で実施されている子育て支援事業について情報発信するイベント「いずみっこひろば」を開催します。（9月）		
(2) 保育園地域支援事業（279） 市立和泉保育園や市立北上飯田保育園において、保育施設・幼稚園等を利用していない地域の子育て世帯に対して、気軽に相談や情報交換ができるような居場所を提供するとともに、子どもの発達段階や参加者のニーズに応じた育児講座を行います。		
(3) 職場復帰講座（96） 育児休業等からの職場復帰を希望する子育て世帯を対象に、職場復帰の際に直面する課題の解決や不安の解消に向けて相談や意見交換を行う講座を開催します。（2月）		
(4) 保育サービス等の情報発信（636） 保育施設・幼稚園等に関する様々な情報を冊子やウェブサイト等を通じて情報を発信するとともに、保育・教育コンシェルジュによるきめ細かな相談等を通じて、多様な保育ニーズに対応します。		

8 元気に育て！子育ち子育て応援事業	R 7 予算額	R 6 予算額
こども家庭支援課	919千円	1, 318千円

「子育てに優しいまち泉区」を目指して、地域の子育て支援の事業への利用促進及び活動の充実を図ることにより、泉区での子育ち、子育てを応援します。また、学校等に悩みを抱えている児童生徒とその保護者の支援及び、不登校児童生徒を支援している事業者の活動を支援します。

(1) お出かけ応援シールラリー（772）

泉区内に設置されている、「親子が遊びや交流を経験し、子育て相談や子育て情報等を得ることができる施設」の認知度向上と、実際にその会場に足を運ぶきっかけ作りを目的として、4か月児健診を受診した乳児及びその養育者を対象に、地域で子育て支援を実施している会場を巡るシールラリーを実施します。

(2) 不登校・ひきこもり事業者活動支援事業（147）

ア 講演会等の開催

不登校児童生徒とその保護者等悩みを抱えている方々に向けて、社会的自立のきっかけにつながることを目的とした講演会を開催します。また、不登校児童生徒を支援している事業者・団体を対象とした研修会を開催し活動を支援します。 (年2回)

イ 連絡会の開催

不登校児童生徒を支援している事業者・団体や学校関係者・関係機関等との連携強化や居場所等の充実を図るため意見交換会等連絡会を開催します。 (年3回)

○ 不登校児童生徒支援【教育委員会事務局事業】

不登校児童生徒の居場所について、公民連携（業務委託）による教育支援センターとしてハートフル西部（令和5年10月）を開設しました。令和6年4月からは、泉区内（最寄り駅：相鉄線いずみ野駅）に、常設の拠点が開設されました。

○ **生活保護事業【健康福祉局区配・局事業】(2, 738, 748)**

生活保護法に基づいた、被保護者に対する生活保護費の支給を行います。

○ **生活困窮者自立支援事業【健康福祉局区配・局事業】(8, 835)**

生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前の段階から自立に向けた包括的な相談支援を実施します。

○ **寄り添い型生活・学習支援事業【こども青少年局・健康福祉局区配】(32, 139)**

生活保護世帯及び経済的困窮状態にある世帯の小中学生に対する生活・学習支援を実施します。また、高校に行っていない子どもを含めた高校生世代に対し、将来の選択肢の幅を広げるための居場所の提供や講座の開催等の支援を実施します。

・生活支援事業：小中学生を対象に、区内1か所で実施 (利用者1人あたり週2回)

・学習支援事業：高校進学を希望する中学生及び高校生世代を対象に、区内2か所で実施

(利用者1人あたり週2回)

○ **就労困難な若者の社会参加促進事業【健康福祉局区配】(907)**

不登校やひきこもり等の経験をもつ就労困難な生活保護受給中の若者及び生活困窮の若者を対象に、区役所において対面での相談・電話相談・訪問等による個別相談を行い、社会的自立に向けた意欲や自信の向上、就労に向けた社会参加の促進を目指します。

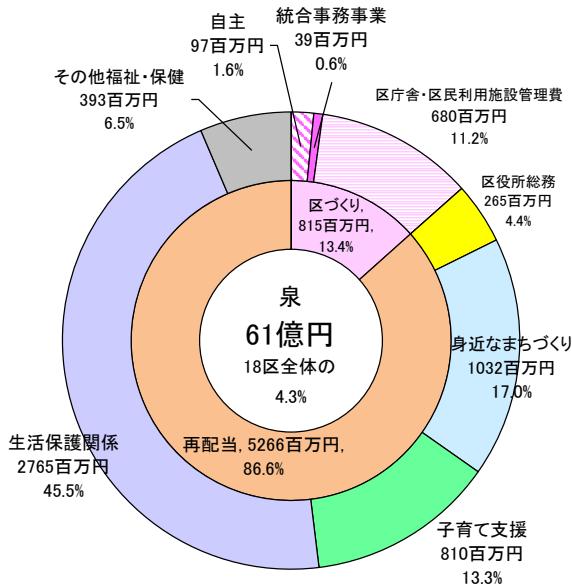
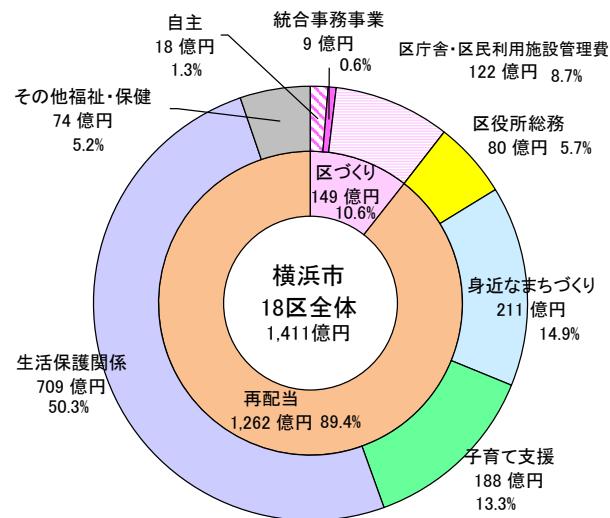
令和7年度一般会計 泉区に係る予算のすがた

一般会計は、福祉、保健、道路・公園の維持管理など基礎的な行政サービスを行う会計で、主に市税(市民税及び固定資産税など)が使われています。横浜市的一般会計の規模は1兆9,844億円ですが、このうち区が執行している予算の規模(区の人員費を除く)は1,411億円です。この区が執行している予算に焦点をあてて、各区が主に税金を用いて、どれだけの事務事業を行っているかを示します。

令和7年度一般会計予算の中で、泉区が執行している予算の規模は、約61億円となっており、18区全体の予算のおよそ4.3%を占めています。

このうち区が自律編成を行う「泉区個性ある区づくり推進費」は約8億1,500万円となっており、泉区に係る予算の約13.4%となっています。「泉区個性ある区づくり推進費」の中では、「区庁舎・区民利用施設管理費」の割合が高くなっています。

泉区に係る予算の中でも大部分を占めているのは、局から予算の再配当を受け区が執行している「再配当予算」で、泉区全体の予算の約86.6%に及びます。



注：各項目で四捨五入をしているため、合計額と一致しない場合があります。

主な事業内容

(単位:百万円)

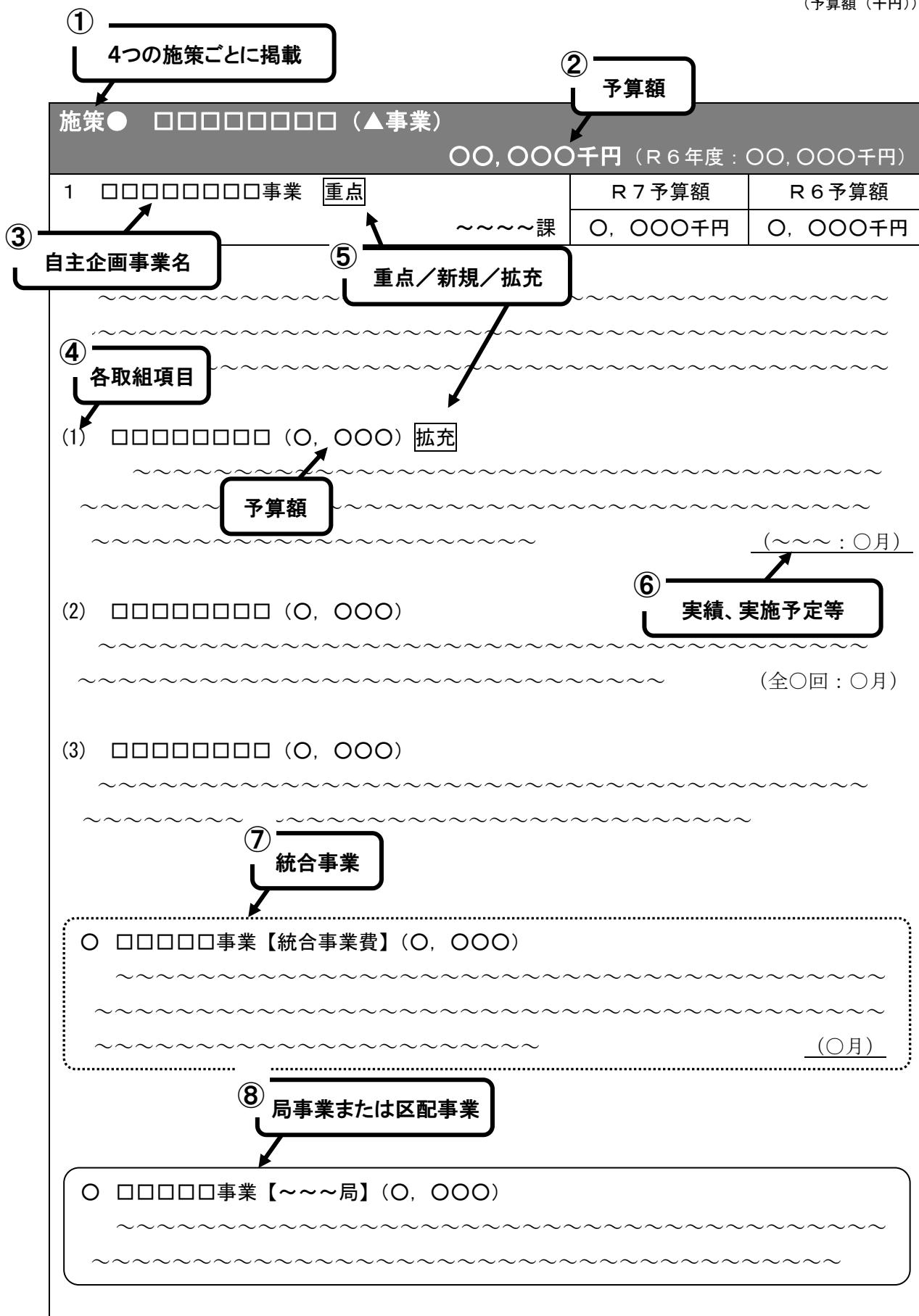
分類	予算	説明
個性ある区づくり推進費	815	区の裁量や創意工夫に基づき自縦編成する予算
自主企画事業費	97	地域の身近な課題やニーズに、迅速かつ、きめ細かく対応するための事業費です。
統合事務事業費	39	広報よこはま各区版の発行や各区市民相談、青少年指導員等の活動、生活保護及び戸籍・住民登録等に係る経費です。
区庁舎・区民利用施設管理費	680	区庁舎や地区センターなどの区民利用施設の管理運営に係る経費です。
再配当予算	5,266	局からの予算再配当を受け、区が執行している予算
区役所総務費	265	(総務部が執行する予算です。)
賦課徴収費	73	市税の課税・納税に関わる償還金や還付加算金、納税通知書の作成や発送するための経費などです。
広報費	14	「広報よこはま」や「県のたより」の配布謝金など、広報・広聴に係る経費です。
統計調査費	3	各種統計調査を行うための経費です。
地域活動推進費等	175	戸籍住民登録の事務費、各種選挙の実施、自治会・町内会組織助成などを行います。
身近なまちづくり	1,032	(土木事務所が執行する予算です。) *下水道事業を含む 1,127 百万円
道路修繕費等	682	道路の修繕や交通安全施設の整備・補修などを行います。
河川維持管理費等	148	準用河川の維持管理や親水水路の維持管理などを行います。
下水道事業(※参考)	(94)	既設管の修繕や共同排水設備の受託施工などを行います。
公園管理費等	202	身近な公園の維持管理や老朽化した公園施設の改良などを行います。
子育て支援	810	(福祉保健センター等が執行する予算です。)
民間保育所運営	1	一時保育や休日保育などを実施する民間保育所の運営費
市立保育所運営	80	保育が必要な乳児、幼児を保育する保育所の運営費
放課後児童健全育成	613	放課後キッズクラブ運営のための補助金等
地域子育て支援拠点等	116	地域子育て支援拠点、小児医療費助成等
生活保護等	2,765	(福祉保健センターが執行する予算です。)
生 活 保 護	2,740	生活困窮者に対して、国の定める基準により、その困窮の程度に応じて扶助費を支給するための経費などです。
生活困窮者自立支援	25	生活保護に至る前段階の生活困窮者に対して、国の定める基準に基づき、自立に向けた包括的な相談支援を実施するための経費などです。
福祉・保健	393	(福祉保健センターが執行する予算です。)
障害者福祉	136	身体障害児・者の身体機能を補う用具、日常生活を円滑にするための各種用具の給付・貸与を行うほか、障害状況等に合わせた住宅改造や自立支援機器の購入・取付に関する経費の助成などを行います。
高齢者福祉	27	老人クラブへの助成や寝たきり高齢者等への日常生活用具の給付・貸与に関わる経費。介護予防型のデイサービス事業(介護保険対象外事業)などを行います。
地域ケアプラザの管理運営等	229	地域ケアプラザの管理運営経費や民生委員・児童委員の活動費の支給などを行います。
合 計	6,081	(※) 下 水 道 事 業 を 含 む 6,175 百万円

※各項目で四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

※年間を通じた概ねの再配当額を算出していますので、あくまでも区に係る予算の大まかな全体像を示した内容となっています。
(現時点では区への再配当額が未定のため、区へ再配当する予定額を18区均等配分したものや按分したものも含まれています)

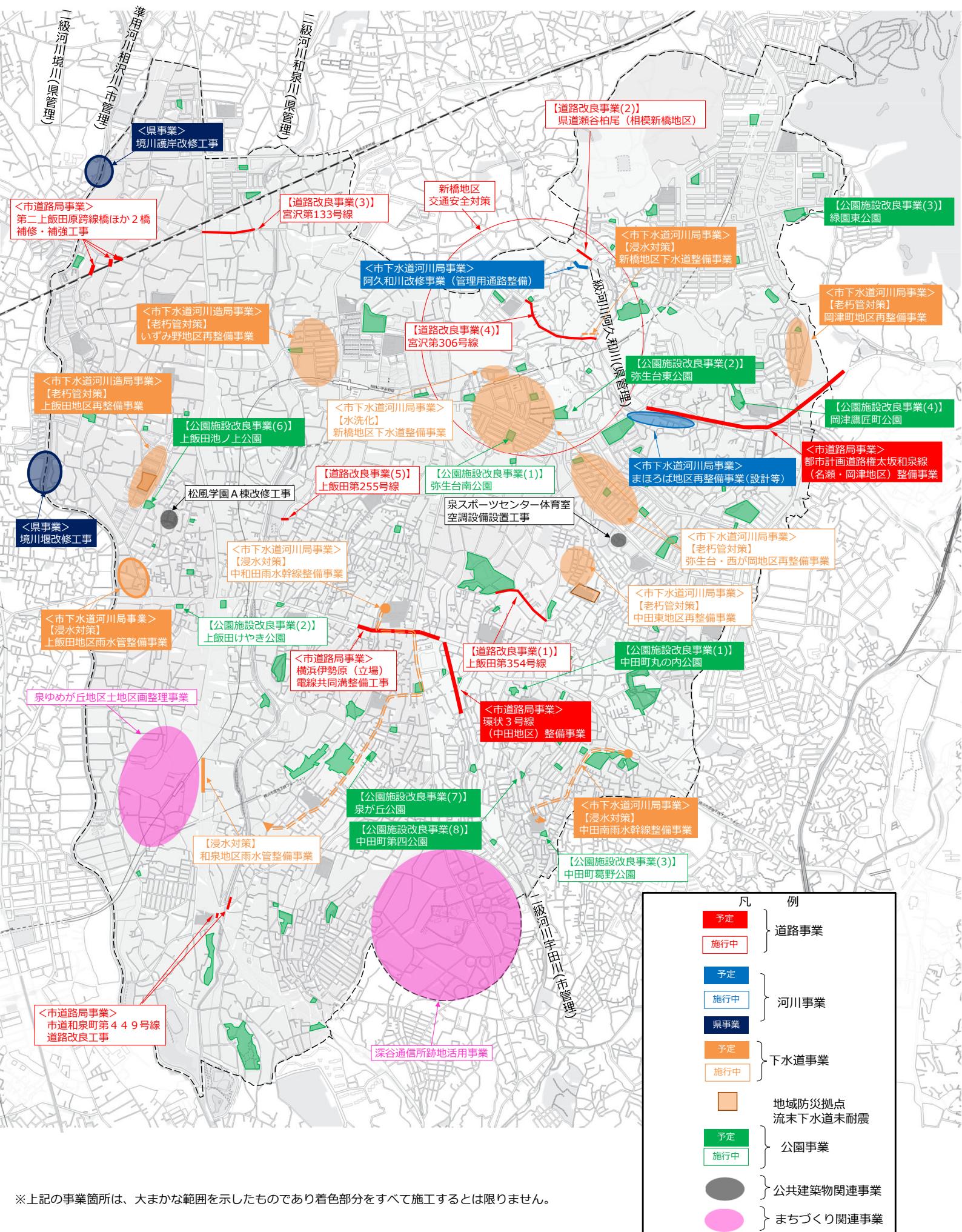
令和7年度 泉区個性ある区づくり推進費 執行計画

(予算額(千円))



泉区内における主な事業箇所について

令和7年6月11日時点



*上記の事業箇所は、大まかな範囲を示したものであり着色部分をすべて施工するとは限りません。